

月報

NO. 729 12月号

# なんざん



2025年12月13日（土）発行

カトリック南山教会

名古屋市昭和区南山町1 TEL (831) 9131  
URL <http://nanzankyoai.net> FAX (836) 2253



2025年11月25日 七五三

**感謝と喜びと祈りを共に** **主日司祭 ビジュ・キシャケール**  
12月21日は南山教会75周年記念ミサを予定しています。  
この1年間私たちにはこの記念の日に向けて、さまざまな行事  
を計画しました。特に、7月には出  
身司教である松浦司教様、9月には成井司教様の講演会、  
10月には75周年記念バザー、11月には75周年パイプオ  
ルガンコンサートなどが執り行われました。また、9月に有  
志の方々の神言修道会創立者の故郷修道会設立当時の本部  
(ドイツ、オランダ)教皇レオ14世の謁見などを行い、修  
道会ローマ本部での150周年共同体のために祈りそして、  
今まで教会のために貢献してくださった、司祭、信徒のこと  
を思い、これからも教会が多く人の信仰の拠り所であります  
ように祈ってきました。また、信徒同士が互いに親睦を深  
め合いながら、お互いに多くの方と知り合い、信仰を生  
きる喜びを分かち合っていただきたいと思いながら、ミサ時  
間や行事などの形式に多少の変更もありました。全てが今ま  
で培った信仰を共同体の中で、さらに豊かなものにすること  
を考え、評議会で確認しながら信徒の皆さんお一人お一人の  
協力のもとで行うことができました。この1年間で信徒から  
あつて普遍的(カトリック)な共同体を目指します。  
のたび、12月21日は名古屋教区長、松浦悟朗司教様の司式  
のもとで記念ミサを執り行います。共同司式として駐日ローマ教皇大使エスカラントモリーナ大司教様と新潟教区長成井大介司教様が同席してくださいます。そのほか、歴代の  
主任司祭、助任司祭、教会とゆかりのある司祭の共同司式の  
ミサとなります。当日、共同体がひとつになり全員で75周年記念するためミサは9時30分だけになりますので、ぜひ  
このミサに参加して感謝と喜び、そしてこれから教会  
のために祈りましょう。当日のミサの中では皆様からの「教会  
に対する75周年感謝と喜び、100周年に向けての希望」メッセージを貼った信徒の皆さんで作った作品を奉納す  
る予定です。ミサ後には信徒の皆様にはプレゼント、そして  
マリア館で茶話会も予定しています。司教団、司祭、信徒と  
の45分程度の茶話会にも是非出席して、共にこの75周年を  
記念しましょう。

**平日のミサ時刻：**

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第4土曜日 午前10時30分 子供のミサ(ナザレ館)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時  
ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

**主日のミサ時刻：**

土曜日 午後5時 (ミサ前、4時半 聖体贊美式)  
日曜日 午前8時・10時・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(in the Marian Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

大川 隆

○福岡カテドラル大名町教会

（10月4日）

福岡市街中心地の天神に位置する福岡カテドラル大名町教会

は勝利の聖母に捧げられた教会です。祭壇は建物の角に据えられ

た形になつており、扇のかなめ部分に司教座が据えられています。美しいステンドグラスの光の中で祈りました。司教館と教区事務所は、福岡雙葉高校の向かいの浄水通教会にあります。



○名古屋教区輪島教会

（10月24日）

能登半島地震で全壊し、同じ場所に再建され9月に献堂式が

行なわれた輪島教会を訪ねました。名古屋からは遠く7時間ほどかかりました。輪島教会は巡回教会なので予め訪問日時を伝えて、幼稚園の先生に聖堂を開けていただきました。新聖堂の



「私をお使いください」

秋元恭子

聖櫃と十字架の道行のレリーフは、東京大司教区で西千葉教会に統合された旧千葉寺教会で使われていたもので、新たな地で活かされているそうです。新し

○名古屋教区大垣教会

（10月31日）

大垣教会は、名古屋教区から聖心布教会に委託され、被昇天の聖母に捧げられた教会です。信徒の約80%は外国人たちで、日曜日の朝は日本語を中心

100年以上も経つ名古屋で最も古

い教会として名古屋教区発祥の記念聖堂となつています。こじんまりとした古き良き時代の暖かみのある聖堂で、布池教会が設立されるまでは名古屋知牧区長座教会でした。

○名古屋教区主税町記念聖堂

（10月13日）

主税町教会は、現在は小教区としては使われていませんが、

聖心布教会に委託され、被昇天の聖母に捧げられた教会です。信徒の約80%は外国人たちで、日曜日の朝は日本語を中心

としたインター・ナショナルミサ、午後はタガログ語、ベトナム語、ポルトガル語、英語、ス

ペイン語のミサが交替で行われている国際色豊かな教会です。

とされたインター・ナショナルミサ、午後はタガログ語、ベトナム語、ポルトガル語、英語、スペイン語のミサが交替で行われる誰かをあなたのところに遣わされ、あなたにしかできない言葉をかけてあげることを望んでおられるかも知れないので。そして自分でもびっくりするほど実りを味わうことになります。大きなこと小さなことは問題ではありません。年齢や能力は関係ありません。神様はあなたをお使いになりたくてうずうずしておられるのです。あなたが予想もしていないことかもしだれません。だから心配しないで、恐れないで

「私をお使いください」と堂々と神様に申し上げましょ。神様を信頼するほどにこのことが簡単になつていきます。あの方は、わたしの弱さも小ささもすばりこなすことができます。働くことになつたら、自信や力がない。年齢的にも、出来出来そうもないことを望まれたら大変！断れない、等恐れに囚われてしまします。しかしそこで自分で思い込むのはやめましよう。私たちが思い切つてこの私でよければ、お使いください」と開かれた心で主に申ください♪

し上げることによつて、主は私にピッタリなことに用いてくださいます。ひよつとしたら主は

て書きましたが、今回はその中で  
ばら色と青色をピックアップして  
お伝えしようと思います。ミサや  
ほかの典礼で使われる色は緑色、  
紫色、白色の出番が多く所々に赤  
色が使われるというのが印象で  
す。今日紹介する色は限られた日  
の典礼にしか使いません。ばら色  
と呼ぶには色が明るくピンクに近  
いのですが、あくまで主觀ですが  
ピンクと呼んでしまうとなんだか  
軽い感じがするので敢えてばら色  
と呼ばせていただきます。桃色や  
桜色も含めます。待降節と四旬節  
は紫色で過ごすのですが待降節の  
第3主日と四旬節の第4主日に限  
りばら色を使います。喜びの色と  
呼ばれます。紫色は私たちの贅い  
や回心、節制、待つことを表しま  
す。待降節は主の降誕をひたすら  
待ち望み慎み深く過ごします。四  
旬節は主の復活で頂点を迎える聖  
週間を準備する時期として謙虚な  
心で過ごします。その心の在り様  
を表す色が紫色です。待降節の第  
3主日はガウデーテ（喜びなさい）  
と招かれていることから「喜びの  
主日」とも呼ばれアドベントク

ランツの4本のろうそくの3本目は火が灯されます。約4週をかけての主の降誕に向かう準備も、あと一息というところへ到達し教会は喜びに包れます。このアドベントクリンツも近年の文化では1、2、4本目を紫色のろうそくで、ガウデーテに当たる3本目をばら色のろうそくで準備する小教区も増えています。四旬節の第4主日はレターレ（歓喜しなさい）と招かれ、これは贋いの時期として過ぎごしている四旬節がいよいよ聖週間という莊厳な時を迎えるにあたつての大きな喜びを「バラの主日」として迎えます。第一朗読のイザヤ書では「荒れ野よ、荒れ地よ、喜び躍れ、砂漠よ、喜び、花を咲かせよ」と朗読されます。この花がバラなのかどうかはよく解りませんが、そう理解すると解り易いのかもしれません。

●神の計画におけるマリア  
無原罪の聖マリア（12月8日）  
とは、聖母マリアが受精の瞬間から原罪を免れ、神の特別な恵みによって清められていたとするカトリック教会の確固たる教義である。創世記に語られる「救い主を送る」という神の約束は、人類を罪から解放するための救いの計画であった。その中に選ばれたのが、御子イエス・キリストの母となるマリアであり、神はその計画の初めからマリアを特別に準備されたのである。

■教会の教えと要理に基づく理解  
カトリック要理や公会議の伝統では、マリアが「恵みに満ちた方」と呼ばれる（ルカ一、28）根拠を、まさに無原罪の特恩として受けとめてきた。マリアは教会の母であり、信仰者にとって模範であるが、同時に他の人間と同じようである。しかし、マリアはキリストの救いの功績を前もって適用され、受精の瞬間に原罪の影響から守られると教会は教える。これは神の自由な恵みであり、またマリアの使命、すなわち御子を世に迎えるための準備として理解され

単なる特権の強調ではなく、神が救いの業をどれほど真剣に、愛をもつて始められたかを示す標識である。マリアの純潔と自由は、私たちが本来呼ばれている姿、すなはち神に似せて創られた者の“あるべき姿”を示す光であり、十戒と教会の戒めが求める“神を愛し、隣人を愛する生活”的実現可能性を示すものである。また秘密、とくに洗礼が私たちから原罪を取り除くことと比較する時、マリアの無原罪は救いの恵みの源であるキリストに私たちを結びつける希望のしとなる。

# “無原罪の聖マリア”についての ワンポイント

川原 稔

■マリアの無原罪が示す救いの光  
マリアが無原罪であることは、

## ■ 教会の教えと要理に基づく理解

## ■ 教会の教えと要理に基づく理解

●神の計画におけるマリア  
無原罪の聖マリア（12月8日）  
とは、聖母マリアが受精の瞬間に  
ら原罪を免れ、神の特別な恵みに  
よつて清められていたとする力で、  
リック教会の確固たる教義で、  
創世記に語られる「救い主を  
送る」という神の約束は、人類を  
罪から解放するための救いの計画  
であつた。その中心に選ばれたのが、  
が、御子イエス・キリストの母となるマリアであり、神はその計画  
の初めからマリアを特別に準備されたのである。

単なる特権の強調ではなく、神が救いの業をどれほど真剣に、愛をもつて始められたかを示す標識である。マリアの純潔と自由は、私たちが本来呼ばれている姿、すなはち神に似せて創られた者の“あるべき姿”を示す光であり、十戒と教会の戒めが求める“神を愛し、隣人を愛する生活”的実現可能性を示すものである。また、秘跡、とくに洗礼が私たちから原罪を取り除くことと比較する時、マリアの無原罪は救いの恵みの源であるキリストに私たちを結びつけ

11月8日・9日 トラン師・ニヤット師 初ミサ



ドニ一師 灵名のお祝い

鐘メンテナンス



11月8日 75周年記念パイプオルガンコンサート



11月23日 避難訓練



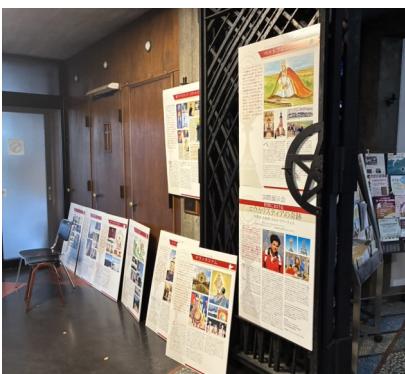
百合とチューリップの球根植え



七五三のお祝い ミニ縁日



馬小屋作り



ご聖体の奇跡国際展示会 目黒教会



パンジーで描いた75周年

司祭団より

12月7日

12月21日9時30分の75周年ミサに向けて今まで準備してきました。司教様方もお越しになります。茶話会も計画しています。牧野が池ブリーズバンドの演奏もあります。

報告・連絡事項  
1. 12・1月予定確認(信徒代表)

12月7日神言神学院によるミサ別紙のとおり。

12月7日神言神学院によるミサ評議会、12月14日教会

9時30分・評議会、12月21日75周年記念ミサ・堅信式、12月24日17時と19時

9時30分・評議会、12月21日75周年記念ミサ・堅信式、12月24日17時と19時

9時30分・評議会、12月21日75周年記念ミサ・堅信式、12月24日17時と19時

9時30分・評議会、12月21日75周年記念ミサ・堅信式、12月24日17時と19時

9時30分・評議会、12月21日75周年記念ミサ・堅信式、12月24日17時と19時

9時30分・評議会、12月21日75周年記念ミサ・堅信式、12月24日17時と19時

9時30分・評議会、12月21日75周年記念ミサ・堅信式、12月24日17時と19時

分開演、15時30分終了。オルガン奏者を指導してくださつていてる椎名雄一郎氏による演奏。マリア会が受付、ヨセフ会案内、要約筆記の会がスクリーンに演目を投影。好評だった。

4. トラン新司祭・ニヤツト新司祭の初ミサとそのお祝いについて  
(主任司祭・信徒代表)

11月8日17時と9日9時半のミサを初ミサとした。大勢の信徒が祝福を受け、新司祭の門出のお祝いをした。

少し緊張していたようでしたが、全体的にとても良く進行しました。

5. 教会の設備について(營繕委員会)

皆さんが安全に掃除しやすいよう、コードレス掃除機を準備

うに、コードレス掃除機を準備

し、聖堂、小聖堂、香部屋、ホーリーラ、マリア館などにそれぞれ設置

する。(コードレス掃除機を購入しました)

・司祭館にあつた倉庫が教会側面に移設されました。

・掃除用具の設置について  
(長)

バザーの収支について配布資料を元に説明がありました。大聖堂玄関の掲示板にも掲載予定。

3. 75周年記念パイプオルガンコンサートについて(オルガン管理委員会)

11月8日(土)13時開場、13時30

奏者を指導してくださつていてる椎名雄一郎氏による演奏。マリア会が受付、ヨセフ会案内、要約筆記の会がスクリーンに演目を投影。好評だった。

4. トラン新司祭・ニヤツト新司祭の初ミサとそのお祝いについて  
(主任司祭・信徒代表)

11月8日17時と9日9時半のミサを初ミサとした。大勢の信徒が祝福を受け、新司祭の門出のお祝いをした。

少し緊張していたようでしたが、全体的にとても良く進行しました。

5. 教会の設備について(營繕委員会)

皆さんが安全に掃除しやすいよう、コードレス掃除機を準備

うに、コードレス掃除機を準備

し、聖堂、小聖堂、香部屋、ホーリーラ、マリア館などにそれぞれ設置

する。(コードレス掃除機を購入しました)

・司祭館にあつた倉庫が教会側面に移設されました。

・大聖堂大規模修繕について  
(長)

先日、教会美化の時の倉庫整理にて、以前業者により制定された大規模修繕の計画書が見つかりました。その内容を建築関係の事に詳しい戸野部さんに精査していただき以下のご意見をいただきました。

6. 平日のゆるしの秘蹟の時間について(主任司祭)

毎週ミサの30分前から告解を受けられるようにしています。

それ以外に、12月22日(月)時、12時、18時、20時、12月10時、12時、13時、17時、19時に受けます。

時、12時、18時、20時、12月10時、12時、13時、17時、19時に受けます。

## 審議・相談事項

1. 75周年記念ミサについて（主任司祭・信徒代表・典礼委員長・マリア会）

12月21日（日）9時30分から松浦

司教の司式による多言語ミサを行う。

前日の土曜日は4時30分から5時30分の聖体贊美式を行い、前半の祈りと默想をして21日に備える。

ミサ後の祝賀会は、（準備負担軽減、収容人数確保のため、時間短縮などを考慮して）ミサに参加された全員に袋詰めのお菓子をわたりました。また、皆さんで親睦の時間を取る方が手間と負担が減り、また、多くの方々が親睦を深められるよう、従来の慣れた方法で軽食と飲み物をマリア会が準備します。あくまで親睦や分かち合いを重視します。

お菓子や記念品を袋詰めしたものは、司祭団がご準備してくださいます。祝賀会はマリア館ホテルで行います。そこに、司祭、司教は行います。お祝いの信者同士で話すことができるのではと思ひます。

牧野が池ブリーズバンドは挙領祈願後の「お祝い」の最後にお知らせの中として教会の2階で行う

方がスムーズです。12月3日に神戸さんと確認しました（10分程度で、3曲の予定）

2. 来年度信徒代表の選出について（信徒代表）

今年度で、現信徒代表の任期が満了する。1月の評議会までにヨセフ会とマリア会から信徒代表の推薦者を出してほしい。

※評議会規約第5条（1）信徒

代表の選出には、ヨセフ会、マリア会から信徒代表の任期満了の3ヶ月前までに各1名推薦し、本会にて検討する。信徒代表の任期満了の3月に、本会の議を経て、主任司祭が任命する。その任期は2年とする。再任を妨げない。但し、その任期は、最長4年を限度とする。信徒代表に任命された者は、各種団体の代表を兼務することは出来ない。

## 3. 納骨堂管理規程の修正について（納骨堂管理委員会）

御遺骨の収蔵希望日時について

は、主任司祭ではなく、教会事務

に申し出ることとする。また、御

は、主任司祭ではなく、教会事務

に申し出ることとする。また、御

は、主任司祭ではなく、教会事務

に申し出ることとする。また、御

が参加していただくためにこれら大聖堂やトイレなどを毎月みんなで掃除する日を設ける方向を探りたい。今後、評議会で決めていきます。また、世代を超えて多くの方々が参加していただくためにこれから大聖堂やトイレなどを毎月みんなで掃除する日を設ける方向を探りたい。今後、評議会で決めていきます。4. 大聖堂やトイレなどを毎月、皆で掃除する日を設ける件（司祭団、営繕委員会）

が参考して、オルガニスト全員で準備を進め、また、ビジュ神父様、教会の皆様からのご協力を得て、椎名雄一郎氏の演奏を多くの方々に聴いていただくことができました。当日の参加者は二百名ほどでした。大聖堂入口に献金箱を置きましたが、89,432円の献金がありました。

1年前より、オルガニスト全員で準備を進め、また、ビジュ神父

ルガンコンサートが無事終了いたしました。

11月8日の75周年記念パイプオルガンコンサートが無事終了いたしました。

5. 来年度予算について（財務委員長）

予算申請は、クリスマスまでに財務委員長宛にメール送信か直接口頭で行う。申請が無い場合、予算を計上しない。

6. その他

神学院の為の献金があります

が、教会のためですのでお願い

いたします。

来賓への配布と売店での販売の

ため記念のボールペンを作成し

ます。

クリスマスと75周年ミサの駐車

場の案内等についてはヨセフ会の

班長会議で話し合います。

大人数のミサの際は丸いすを使

わざになるべく詰めて座つていた

だくようになります。

修正内容については別紙にて詳

細な説明がなされて承認されまし

## 広報委員会

要約筆記つきのミサ

12月24日（水）17時

12月27日（土）17時

典礼奉仕者の会

12月7日の神言神学院ミサの奉

納を神言神学院と南山教会で一緒に担当しました。

## 教会学校

聖カルロ・アクラーテイスが始めた

ご聖体の奇跡パネル展示会を東

京・目黒教会にて開催した。

七五三ミサで6名のお子様を

福した。その後、ナザレ館で、射

的、投げ輪、スープ、ボールすく

い、千本引きなどのミニ縁日でお

祝いました。

1月 1日 神の母 聖マリア 新年平和 ミサ	12月 31日 (7時) 年末感謝 ミサ (7時) のミサは無し)	12月 30日 (19時) のミサは無し)	12月 29日 (7時) のミサは無し)	12月 25日 主の降誕 のミサ (7時) のミサは無し)	12月 24日 主の降誕 前夜のミサ 17時、19時
---------------------------------------	---	--------------------------------	-------------------------------	--	--



## 信者の消息

### 結婚

□お幸せに□

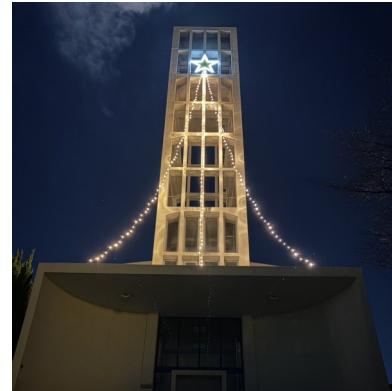
レオ 藤田 武齊  三井 瞳



### 帰天

神の栄光にあづかれますように

アッシジのフランチェスコ 吉田 英雄 (78歳)  
ゲルトルージス 斎藤 延枝 (83歳)  
ヨハネ 伊藤 宗太郎 (97歳)



2025年イルミネーション

## 2025年12月・2026年1月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
12月	8(月)無原罪の聖マリア 25(木)主の降誕 28(日)聖家族	21(日)75周年記念ミサ 9:30 24(水)主の降誕の前夜ミサ 17:00 (要約筆記付き) 19:00 (多言語ミサ) 25(木)主の降誕ミサ 10:00 31(水)年末感謝ミサ 10:00	5(金)マリア会例会(懇談会) 6(土)典礼委員会 7(日)小教区宣教司牧評議会 14(日)教会学校クリスマス劇 14(日)ヨセフ会班長会 (土)要約筆記付きミサ 20(土)子ども部屋クリスマス会 中高生会クリスマス会・	7(日)宣教地召命促進 の日(献金) 20(土)レジオマリエ名古屋 クリア
1月	1(木)神の母聖マリア・ 世界平和祈願日 4(日)主の公現 11(日)主の洗礼	1(木)10:00新年平和ミ サ・成人式 管区に予算書提出	(土)典礼委員会 4(日)小教区宣教司牧評議会、 11(日)教会学校・中高生会始業 式 16(金)マリア会新年会 (土)子ども部屋 (土)要約筆記付きミサ 18(日)ヨセフ会新年会	1(木)世界平和の日 17(土)レジオマリエ名古屋 クリア 18(日)～25(日)キリスト教 一致祈祷週間 18(日)新成人を祝う新 年の集い 25(日)世界こども助け 合いの日(献金)